



岩手…アングル

高速道路は北へ

盛岡南—滝沢間が開通

東北自動車道の盛岡南—滝沢間（17km）が、10月18日午後から開通、みちのくのハイウェイはさらに北上した。

開通区間は、紫波郡都南村の盛岡南インターから岩手郡滝沢村の滝沢インターまでで、この間にある盛岡インターも同時に使用開始。50年10月の着工以来4年、総事業費 354億円を要した。4車線でパーキングエリア

1カ所、バスストップ3カ所を設置、滝沢インターは国道4号に、盛岡インターは国道46号に連絡される。

これで東北自動車道は、埼玉県川口市から青森までの全長 677kmのうち岩槻—滝沢間と青森県内の大鰐—青森間あわせて547.7kmが完成したことになる。（盛岡インター付近での開通式）